

令和4年度 事務事業評価シート（1）

[令和3年度事務事業]

一般会計		事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	区域まちづくり事業（北区）	事業番号	216-006
担当部署名	北区役所	局	部 企画総務 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
		寄与するKPI	無	取組の方向性	—	—	—
		有・無	指標名	—	—	—	—
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	現状値	—	目標値	—
		有・無	ゴール	ゴール(住み続けられるまちづくりを)	ターゲット	11.3	—
		有	取組	地域住民のつながり強化、住民自治の推進			
寄与するKPI	有・無	指標名	—	—	—	—	
無	現状値	—	目標値	—	—	—	
2	関連計画	北区みんなのまちビジョン					
3	事業開始年度	平成 28 年度	点検年度	令和 5 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)						

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	区、地域団体、北区民					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	北区民	対象数	159,540			単位
			人				
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	区民のニーズや区域の実情などをふまえながら、区民協働で区域の特性をいかした魅力ある取組を推進することを目的とする。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	<ul style="list-style-type: none"> ・本庁施策との整合性をふまえながら、区役所と区民との協働による実行委員会等において、北区の特性に適合する様々なソフト事業を企画・立案する。 ・関係各局と協力して、区民のニーズに沿ったハード整備事業を実施する。(令和3年度予算から、区域まちづくり事業のうちのハード事業に係る区局連携分予算について、事業所管局へ移管しており、事業費が大きく減少している。) 					
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など						
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載						
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	有限会社南海ステージ、北区交流まつり実行委員会、北区自主防災会 等					
10	公民連携・協働事業	イオンモール堺北花田店、各校区自治連合会					

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標						
	区民ニーズや区域の実情をふまえながら、区役所がより主体的に区域のまちづくり事業を推進						
	当該目標を設定した理由	区民に最も身近な行政機関として、区域の実情をふまえた事業を行っているか測るため					
	目標に対する実績	区民評議会からの答申により、1事業を実施					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績			目標	
	区民が主体的に関わる事業数	事業	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5	
			目標値	-	5	5	
			実績値	3	3		
	達成率	-	60%				
当該指標を選定した理由	区がめざす「区民協働での地域共創」を実現するための事業を行っているか測るため						
目標値の設定根拠・算出方法	各所属において、区民が主体的に関わって実施する事業数 (R3実績:「よう(北)ね!子育て三ツ星プラン」「北区自主防災推進事業」「美化推進事業」)						

令和4年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	区域まちづくり事業（北区）	事業番号	216-006
-------	---------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

	項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度
		決算	決算	当初予算	決算	当初予算
	事業費（a）	140,556	108,107	36,082	19,674	34,106
13 財 源 内 訳	国支出金	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0
	市債	53,100	57,000	0	0	0
	その他（区民まちづくり基金等）	87,400	0	366	195	213
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0	0
	一般財源	56	51,107	35,716	19,479	33,893
14	人件費（b）	20,250	20,500	20,500	20,500	20,500
15	年間経費(c)=(a)+(b)	160,806	128,607	56,582	40,174	54,606

事業費の内訳

（単位：千円）

	項目	年度		事業費	うち 一般財源	項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R3	R4	決算	予算		R3	R4	決算	予算
16 事 業 費 内 訳	各業務委託料	R3	決算	10,593	10,398	事業補助金	R3	決算	456	456
		R4	予算	13,400	13,187		R4	予算	2,400	2,400
	実行委員会負担金	R3	決算	4,288	4,288	謝礼金	R3	決算	220	220
		R4	予算	11,536	11,536		R4	予算	512	512
	消耗品費	R3	決算	1,705	1,705	電気使用料	R3	決算	147	147
		R4	予算	1,865	1,865		R4	予算	164	164
	その他備品購入費	R3	決算	1,413	1,413	通信運搬費	R3	決算	99	99
		R4	予算	0	0		R4	予算	198	198
	印刷製本費	R3	決算	588	588	物品等修繕料など	R3	決算	165	165
		R4	予算	484	484		R4	予算	3,547	3,547

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

	区分	単位	令和2年度	令和3年度
17	① 区民が主体的に関わる事業数	事業	3	3
	② 上記①にかかる年間経費	千円	5,914	5,450
	③ 単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	1,971,333	1,816,667
備考（算出についての説明等）				

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18 令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止等を図るため、事業実施自体の中止若しくは事業規模を縮小して実施することとなった。不要不急の事業実施を見送った中で、感染防止策を徹底しながら実施した事業については、子育てや防災、地域美化の住民自治推進に寄与しており、北区民のために必要不可欠なものであると考えられることから、その費用対効果は高いものとする。

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19 平成27年度から開始した区民評議会の答申を反映した事業を継続し、区域の実情等をふまえた事業とすることができた。感染拡大防止の観点から中止となった事業もあったが、実施した事業については子育てや防災、地域美化の住民自治推進に寄与している。